

Web 情報紹介収載

Web 情報紹介【2017No.16】(HP 収載)

Web Site : Phile-web オーディオニュース

URL : <http://www.phileweb.com/sp/news/audio/201701/31/18300.html>

関連 URL : <http://www.stereosound.co.jp/news/article/2017/01/31/53429.html>
<http://www.phileweb.com/review/article/201702/06/2406.html>

記事題名 : OPPO「Sonica DAC」は9.8万円、2月上旬発売。ES9038PRO搭載のネットワーク対応USB-DAC

関連記事 : Net Audio Vol.25 2017 Spring 号 P52「あらゆるボーダーレスを実現する注目機」

管理者 : Phile-web

収載日 : 2017年1月31日

備考 :

上記サイトから記事の内容を以下に引用して掲載します。非常に多機能で、先進的、かつ低価格なので試聴の機会を持ちたいと思っています。なお、Net Audio Vol.25 2017 Spring 号 P52や上記ステレオサウンドonlineのサイトにも同様の記事が掲載されており、上記 phile-web のサイトでは試聴レビューもなされています。

■ES9038PRO 採用で 22.6MHz DSD の再生に対応



本機の DAC 部に採用された ES9038PRO は、2016年に発表された ESS Technology の最上位 DAC チップ。32bit HyperStream2 テクノロジーを採用しており、ダイナミックレンジ 140dB、THD+N -122dB というスペックを実現している。



DAC チップに「ES9038PRO」を搭載

USB-DAC (USB-B 入力) は、768kHz/32bit PCM、22.6MHz DSD (DSD512) の再生に対応。アシンクロナス伝送モードに対応しており、本機内蔵の高精度クロックを最大限に活かすことができる。なお DSD については、ASIO および DoP に対応。Mac との接続でも、DoP 方式により最大 11.2MHz DSD の再生が可能となっている。ネットワーク再生 (LAN 入力) については、最大で 192kHz/24bit PCM および 2.8MHz DSD の再生に対応。主な対応オーディオフォーマットは、PCM 系が WAV/AIFF/FLAC/ALAC/APE/OGG/AAC/WMA。DSD 系が DSF/DFP となる。AirPlay による再生も可能だ。



ネットワーク再生/USB ストレージ再生時には、ディスプレイに楽曲名/アーティスト名が表示される

USB-A 端子に USB ストレージを接続してのファイル再生にも対応。こちらも 192kHz/24bit PCM および 2.8MHz DSD の再生が可能で、対応フォーマットはネットワーク再生のそれに準じている。同軸/光デジタル入力は、192kHz/24bit までの入力に対応する。

ネットワーク再生および USB ストレージ再生時には、専用アプリ「Sonica APP」を使って、スマートフォンやタブレットから各種操作やサーバーのブラウジングができる。専用アプリ「Sonica APP」を用意。キュー再生にも対応している
音楽ストリーミングについては Spotify、およびロスレスでストリーミングを行う TIDAL の再生に対応。こちらも専用アプリ、Sonica APP から再生操作が行える。なお TIDAL は日本でサービス展開されていない。

また上述の通り Wi-Fi および Bluetooth を内蔵。Bluetooth は ver4.1 で、SBC コーデックに対応する。



筐体内部

フルバランス設計を採用するなど、アナログ回路を充実させたことも特徴。DAC チップから XLR 出力に至るまで、完全な差動出力・伝送設計を採用。また RCA アナログ出力も差動出力を合成して生成している。

オーディオ回路用電源には、IE コアトランスと比べ効率に優れ、磁束洩れも低いトロイダルコアトランスを採用した専用電源回路を搭載。強力な電源とフル・バランス設計の相乗効果によって、優れた性能を実現したとしている。

■専用アプリ「Sonica APP」

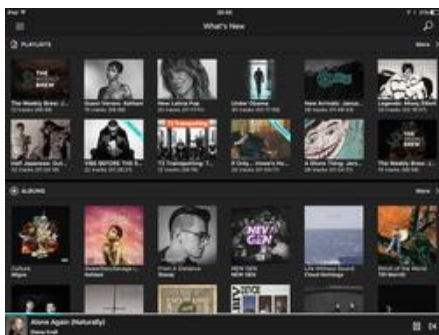
専用アプリ「Sonica APP」は、Android/iOS 版を用意。それぞれスマホ/タブレット、iPhone/iPad 向けのデザインを用意している。



iPad 版アプリで縦表示したところ。高解像度画像を画面いっぱいに表示できるネットワーク再生の操作は、サーバーの閲覧や再生操作に加えて、キュー再生（プレイリスト再生）機能も備えている。Spotify や TIDAL の再生についても、アプリからブラウザや再生が行える（Spotify の場合は Spotify アプリが立ち上がって連動する）。



メイン画面では左カラムに各入力の選択メニューを、右カラムにライブラリのブラウザ画面を用意



Spotify や TIDAL の再生もアプリから行える

Sonica DAC に接続した USB ストレージ内の閲覧や再生もアプリから操作できる。アプリをインストールしているデバイスに保存した音源の再生も可能だ。入力切り替えや音量調整（ボリューム可変時）も操作できる。

■主な仕様

XLR オーディオ出力の出力レベルは 4 ± 0.4 V_{rms}、周波数特性は 20Hz～160kHz

(+0/-2.4dB)、THD+N (1kHz, A Weight, 20Hz～20kHz) は < -115dB、チャンネルセパレーションは > 120dB、S/N (A Weight, 20Hz～20kHz) は > 120dB、ダイナミックレンジ (1kHz at -60dBFS, A Weight, 20Hz～20kHz) は > 120dB。

消費電力は 30W（待機時 0.5W）。外形寸法は 254W×76H×360Dmm、質量は 4.7kg。